

社会福祉法人さくら園

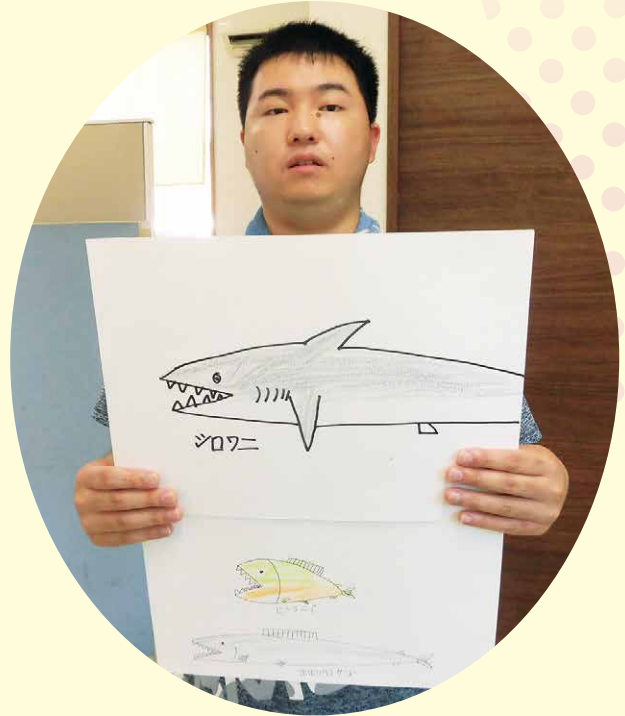
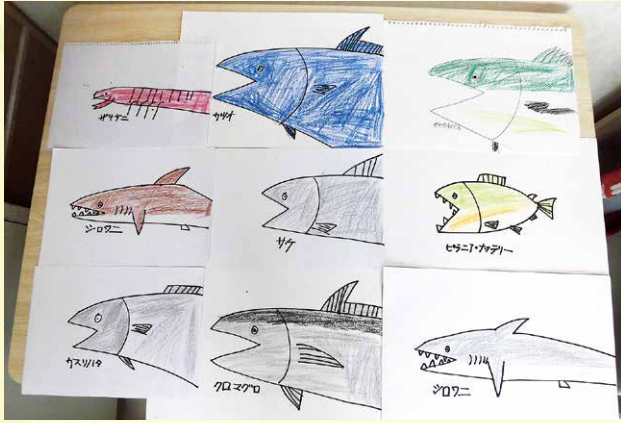
第21号

令和5年8月1日発行

〒943-0823 上越市高土町3丁目4番2号 電話/025-530-7160 FAX/025-530-7161



ホームページ



ともに みらいへ



南さくら工房

～豊かな発想

一人ひとりのアート～



よさこい踊りを
傘で再現

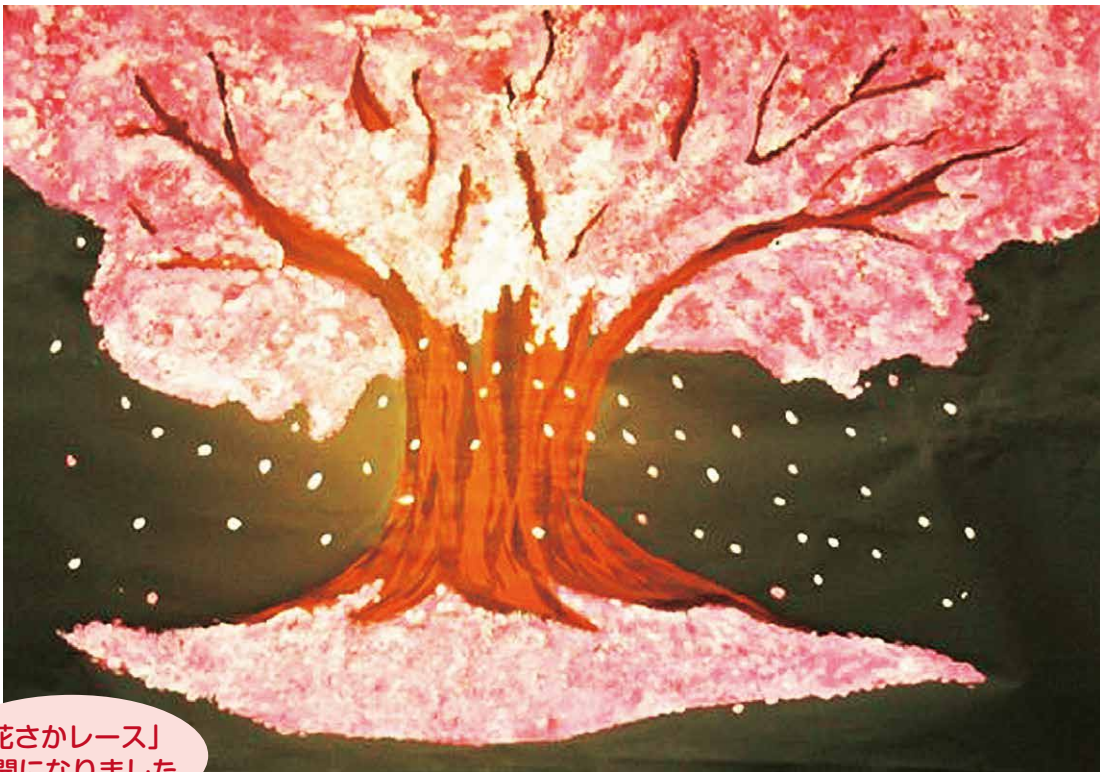
聖火点灯



交流会

さくぶ

素



「花さかレース」
満開になりました

ずっと中止になっていた交流会は、
運動会を作品展に形を変えて実施しました

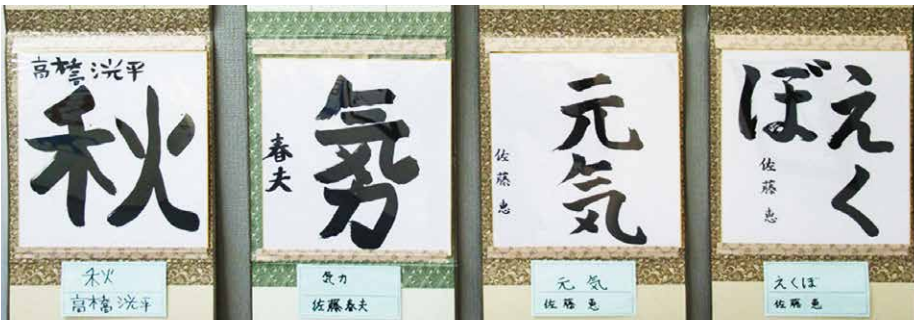
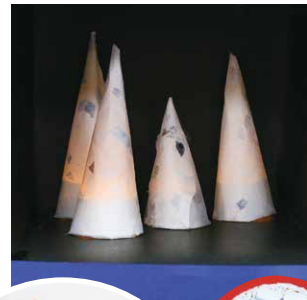


応援 盛りあがります



『お弁当を食べよう』レース

個人作品



利用者ファーストと人間力

理事長 田中正人

さくら園は、コロナ対応のため、令和4年度は、恒例の運動会に代えて、作品展を開催しました。市民プラザに、5工房の共同作品と利用者の個人作品を展示したのです。初の試みでしたが、多くの保護者から感想をいただきました。中でも、「普段自宅ではわからなかった子どもの新たな一面を知った。」「自分の子の作品に感動した。」「という言葉は強く印象に残りました。作業中心の日中活動に加えて、利用者の個性に着目した支援は、さくら園の総合力を表したものだと思います。一人ひとりの力を引き出す支援の大切さを、改めて意識したところです。そこで、今年度初めに、職員に対して、「利用者ファースト」と「人間力」を業務に活かすようお願いしました。

「利用者ファースト」とは、日々の仕事の中で、決断を求められたり、どうすればよいか迷ったりした時は、利用者にとつて何が一番いいのか、を考えることです。経験のある上司に相談できればよいとして、すぐにできない場合は「利用者ファースト」で捉えれば、判断を大きく間違うことがないからです。

「人間力」とは、他者を尊重する心、相手を安心させること、接し易く話しやすいことだと言われています。専門職として必要な資格があることは当然として、それ以上に、人間（職員）が人間（利用者）を支援するために必要な資質だと思っています。

社会福祉法人は、地域から評価され信頼されなければ存在できません。障がい福祉に携わる者は、真に人権を尊重し自らの役割を果たしていかなければなりません。

さくら園が安定して存続するために、職員にはこのことをしっかりと認識してもらい、法人の支援力向上に努めていきます。皆様のご理解とご支援を心からお願いいたします。

添って（生活介護）

一人ひとりに合った、作業

日々の支援



登所後の手洗いが定着



「歯磨き中です」



手元をよく見てビーズ通し



基板取り出し作業



シワにならないように
エコハガキアイロンがけ

自己表現力向上のために



ジュピター(球体)の光に釘づけ



エアトランポリンの振動に笑顔



みんなの顔を
思い浮かべながら
アート活動

保護者の声

南さくら工房を利用して、16年経ちました。身の回りのことでできないこともありましたが、毎日工房に通い支援を受け、自分で歯磨きができるようになりました。大人になっても出来ることがあるんだと嬉しくなりました。今まで、自分で選択させずに私が食べ物や飲み物を選んでいましたが、本人の意思を聞いてからにするようになりました。

南さくら工房 保護者会会長 佐藤さん

誰もが普通に暮らす
社会を願う

北さくら工房所長 渡部三穂子

障害者虐待防止法が施行されてから10年。未だに人権侵害が繰り返されるのは何故でしょうか。差別意識を持つて福祉の仕事を選ぶ人はいないはず。ともに歩み、ともに成長することが基本的なテーマなのですが、それが何時しか逸れてしまったのでしょうか。

『支援する』立場にあつて、思い通りにいかない時や、壁に突き当たってしまった時に、『やってあげている』という、上から目線の意識が、心のどこかに潜んでいるのかもしれない。私たちは、利用者の上位にいるわけではなく、あくまで対等の関係にあります。

長岡市の中越福祉会理事長を務められた、障がい福祉の大先輩、故涌井幸夫氏は、「障がい者は特別な人ではない。誰にも不得意なことがあるが障がい者はそれが多ただけだ。その多い

居多さくら工房

一人ひとりに寄り

一人ひとりに合った、作業



アルミとスチールに分別



ペットボトルのラベル剥がし



上越市の
ごみ袋の検品、
梱包

保護者の声

工房の開設と同時に生活介護で利用させていただき、10年になります。こだわりの強い自閉症の息子ですが、特性を理解し、工夫を凝らし、寄り添ってくださる職員皆さんのおかげで、毎日元気に通っています。

最近の不安は、親亡き後の息子の生活についてです。どのような準備が必要か、工房との連携を深めて、息子の未来のための準備をしたいと思います。

居多さくら工房 保護者会会長 石塚さん

日々の支援



ミスト浴槽での入浴

食事は、
[とろみ] や
[きざみ] で
食べやすく加工



様々な日中活動



工作で作ったものを、
廊下に掲示



体を動かす活動



分だけを手助けすればいい。」と、『人には差などない、皆同じだ』ということ、分り易く教えておられます。また、『支援は、あくまで利用者が必要とする範囲に限るのだ』と言っておられます。作業が得意な人と芸術的センスに優れている人に、同じ内容で支援するのは適切ではないということ。障がい者には鋭く人を見抜く力があり、言葉だけでなく様々な表現でそれを伝えてくれます。毎日の支援を通して、先ず個々の職員が利用者から学ぶ姿勢を持つことから始まります。学ぶ意識があれば、利用者の前で腕を組んで話したり、見下すような態度を取ったりすることはなくなるはず。それが職場全体の日常になり、ついには、法人さくら園に及ぶことを目指します。

そして、だれもが人権云々を意識しなくてもよい、普通に暮らせる社会を願いつつ、努力を続けることを固く決意しています。

(就労支援)

就労移行支援

就職に向けた
取り組みを紹介します。

就労プログラム



「自分を知る。仲間を知る」
お互いの良いところを紹介。



企業見学前の事前学習。
ふさわしい服装は・・・。

身だしなみ
チェック。



企業見学 (株大和屋(クリーニング))



コミュニケーションを
しっかり取るように
心掛けています。

実習に行ってきました。



有お茶の小酒井園

宛名シールや
袋のラベル貼り。

コミュニケーションの
勉強になりました。

市立有田保育園

大小様々な大きさや素
材のおもちゃを消毒。



初めての作業。
緊張しました。

株ナルス

計量や袋詰めなどの作業。



就職目指しています。

株新潟県厚生事業
協同公社

浴衣を広げる作業

就職者インタビュー

つばき工房 星野さんに聞きました！

妙高市にある、白星社クリーニング工場です。週3日、働いています。仕事を始めたばかりですが、みんなと一緒に頑張っています。特に夏や冬は洗濯物がいっぱい、大変ですが、お給料をもらって趣味の物を買うのが楽しみです。



星野さんのお母さんから

仕事に対し、責任感が出てきました。自立した生活ができるよう、頑張ってください。応援しています。

就労継続B型 作業頑張っています。



『自在ナットリング入れ』
ナットの溝にリングを入れます。



『ヨーク外し』
絡まっている部品を、ほぐして並べます。



品質一番！
つばき特製
「おしほり」



『ガス栓数え』
50個ずつ
まとめます。



缶回収



『ポスティング』
チラシを組んで配ります。



『上越市指定ゴミ袋』



『太陽シールパックの仕事』
ドラム缶の蓋を止める
バンドを拭いています。

利用者に聞く。Q&A

- Q** 得意な作業は何ですか。
- A** ゴミ袋のシーラー作業。色々なゴミ袋の大きさがあって大変だけど、頑張っています。
- Q** 作業で気を付けていることは何ですか。
- A** 不良をださないように、丁寧にすることです。数え間違えないように気を付けています。
- Q** 楽しみは何ですか。
- A** 毎日頑張って仕事をして、休日に外へ出掛けることです。工賃が沢山ほしいです。

施設外就労
頑張っています。



福祉交流プラザ清掃



もみ殻詰め

さくらホーム直の一日

朝の身じたく・・・
今日は何を着て行こうかな。
世話人さんから
アドバイスして貰います。



自分の部屋は
自分できれいに
します！



毎日の歯磨きで
虫歯予防。



6:00 起床

朝

6:15 掃除

6:30 朝食

7:00 歯磨き

7:15 朝の身じたく

8:00

みらい号・
きぼう号で出発

昼

各工房でお仕事

工房へ
行ってきまーす。



所長：平田敦子

夜間と休日はボランティアから手
伝っていただいています。

世話人、宿直、日直員やホーム職
員の他、各工房職員がバックアップ。
利用者が安心して過ごせるように、
また自立に向けて支援しています。

梅津世話人

今田世話人



南さくら工房



さくら工房



北さくら工房



工房で仕事頑張っています。

充実した共同生活



食後の
コーヒータイムで
ホッコリ。。。

就寝は宿直さんが
声をかけてくれます。
明日に備えて
おやすみなさい。



今日も一日
頑張りました。
美味しい夕食
いただきまーす。

就寝 21:00

夜

18:30
コーヒータイム

夕食 18:00

お風呂 17:30

17:00
ホーム直に帰宅



健康に配慮して
管理栄養士による
献立を調理して
います。

順番にお風呂に入ります。
世話人や支援員が
介助します。



ドライヤーで
髪を整えてくれて
ありがとう。

『ただいまー』
『お帰りなさいー』
世話人さんが出迎え。



保護者の声

ホームの皆さん、いつもありがとうございます。明子のホーム生活は5年半になります。

直で一緒にくらす皆さんにはいつも仲良くして頂き、世話人さんや沢山の方々のお陰で元気に過ごすことができ、私達も安心しております。

これからも宜しくお願いします。

勝山 次枝

紹介します



さくら園
利用者創作

さくら工房

高土町3丁目

就労移行・B型/
生活訓練



所長 亀山 浩

屋内ではごみ袋の梱包作業や、買い物かごの洗浄などの作業。屋外では福祉交流プラザの清掃や、花卉栽培に取り組んでいます。

利用者が作業に取り組む姿は真剣そのもの。心地よい緊張感が、一番の素晴らしさです。



北さくら工房

西本町1丁目

就労移行・B型/
生活訓練



所長 渡部三穂子



作業の種類や工程が多種類あります。利用者の態様に応じて分担し、スキルアップしていけることが北さくら工房の強み。限界を決めつけず、共に成長していきます。

つばき工房

高土町3丁目

就労移行・B型/
生活訓練



所長 小林 俊一



【ありがとうブランド】は、「感謝」の気持ちを伝えます。「工賃が増えるとやる気が出る」「職員がいつも応援してくれる」「就職できた」と、利用者と保護者から「ありがとう」と感謝されるよう、真摯に、努力をしています。

就職おめでとう (敬称略)

(令和4年7月〜令和5年6月)

つばき工房

- ・星野悠 (株式会社白星社)
- ・男性 (サンヴァアテックス株式会社)
- 北さくら工房
- ・宮川輝昭 (株式会社白星社)

家族からのエール

障がい者に理解ある職場に勤めることが出来ました。大変感謝しております。訓練中は、モニタリングの面談で親子それぞれの意見を聞いてもらいました。体験したことのない訓練で、就労の難しさ、大変さを感じたと思います。これからも、初めの緊張感を忘れずに勤め続けることを願っています。

苦情解決の状況

令和4年度は、3件の苦情申出がありました。

送迎車両の運転に関することが2件、グループホームの支援に関することが1件でした。時間がかかりましたが、ご理解いただき解決に至りました。

居多さくら工房

五智6丁目(居多ヶ浜)

生活介護



所長 猪俣 光一

現在、利用者の平均年齢は30歳と若く、活気にあふれています。自己表現する力や社会生活に必要な力を身につけられるように、日々作業や各種活動、療育を提供し、一人ひとりが笑顔で生活を送れるよう支援しています。



手縫雑巾

南さくら工房

大手町

生活介護/
放課後等デイサービス



所長 丸田 祥子



安全・安心のサービスを基本に、一人ひとりの特性に合わせ支援しています。

個々の「できる」に着目。その行動を強化し、生活スキル向上につなげることに力を入れています。

放課後等デイサービスは、個々の心身の成長に合わせ、感情の表出や自己表現が豊かになるように努めています。

障がい者就業・ 生活支援センターさくら

寺町2丁目
上越市福祉交流プラザ内

相談センターさくら

障がいのある人の、働きたいという気持ちを大切に、企業での職場実習紹介、障がいのある人を雇用している企業からの相談など、仕事に関わるいろいろな相談に乗っています。

皆さんが地域で安心して働き続け、自立した生活を送るために、関係機関と連携して支援しています。



所長 樺澤 聡子

障がいのある人が利用するサービスについて相談を受け、その人に合った計画を立てています。あわせて、障がいのある人が利用している訓練施設の相談に応じています。

また、地域移行支援や就職した人の職場定着のための計画を立案し、地域で普通に暮らすための相談支援に努めています。

第三者委員紹介

令和4年11月から委員を務めていただいています。

高橋 英子さん 山川 美香さん



寄付・助成

さくら園

・匿名(2万円)

さくら工房

- ・日鉄工材株式会社(7万円)
- ・青野果樹園(ル・レクチェ)
- ・新潟県労働金庫 直江津支店(ビデオカメラ)

つばき工房

・保護者会(加湿空気清浄機)

北さくら工房

- ・公孫会 養護教諭部会 花梨の会(タオル、マスク、ペーパータオル、使い捨て手袋)
- ・直江津更生保護女性会(雑巾、マスク)
- ・公益財団法人 真柄福祉財団(ラベルプリンタ)

さくら園の財政状況 (令和4年度決算)

● 貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
	当年度末		当年度末
流動資産	319,550,866	流動負債	34,016,930
現金預金	186,223,349	事業未払金	22,715,082
事業未収金	95,831,965	1年以内返済予定リース債務	8,627,412
未収補助金	31,789,496	預り金	36,230
貯蔵品	143,883	職員預り金	2,638,206
商品・製品	1,256,640		
仕掛品	195,647		
原材料	683,919		
前払金	735,790		
前払費用	2,690,177		
固定資産	774,487,424	固定負債	33,331,742
基本財産	529,483,225	リース債務	21,741,242
土地	144,797,017	退職給付引当金	11,590,500
建物	384,686,208	負債の部合計	67,348,672
その他の固定資産	245,004,199		
建物	4,148,146	純資産の部	
構築物	20,226,440	基本金	145,982,064
機械及び装置	6,234,671	第1号基本金	129,183,242
車輛運搬具	16,321,913	第3号基本金	16,798,822
器具及び備品	15,346,709	国庫補助金等特別積立金	254,206,004
有形リース資産	16,965,114	その他の積立金	139,611,000
権利	213,224	施設整備等積立金	76,611,000
ソフトウェア	742,500	人件費積立金	63,000,000
無形リース資産	13,257,482	次期繰越活動増減差額	486,890,550
退職給付引当資産	11,590,500	(うち当期活動増減差額)	△ 13,568,787
施設整備等積立資産	76,611,000		
人件費積立資産	63,000,000		
長期前払費用	345,500		
その他の固定資産	1,000		
資産の部合計	1,094,038,290	純資産の部合計	1,026,689,618
		負債及び純資産の部合計	1,094,038,290

● 資金収支計算書

(単位：円)

	勘定科目	当年度決算
事業活動による収支	収入	
	就労支援事業収入	41,491,899
	障害福祉サービス等事業収入	608,356,963
	経常経費寄附金収入	90,000
	その他の収入	2,097,967
	事業活動収入計(1)	652,036,829
支出	人件費支出	461,198,326
	事業費支出	60,305,406
	事務費支出	62,898,435
	就労支援事業支出	41,513,567
	その他の支出	385,638
	事業活動支出計(2)	626,301,372
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	25,735,457
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入	5,742,098
	固定資産売却収入	698,340
	施設整備等収入計(4)	6,440,438
	固定資産取得支出	20,433,508
ファイナンス・リース債務の返済支出	8,811,830	
	施設整備等支出計(5)	29,245,338
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 22,804,900
その他の活動による収支	収入	
	その他の活動による収入	33,160
	その他の活動収入計(7)	33,160
	積立資産支出	6,287,000
	その他の活動による支出	5,868,160
	その他の活動支出計(8)	12,155,160
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 12,122,000
	予備費支出(10)	-
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 9,191,443
	前期末支払資金残高(12)	301,216,585
	当期末支払資金残高(11)+(12)	292,025,142

● 事業活動計算書

(単位：円)

	勘定科目	当年度決算
サービス活動増減の部	収益	
	就労支援事業収益	41,491,899
	障害福祉サービス等事業収益	608,356,963
	経常経費寄附金収益	90,000
	その他の収益	300,000
	サービス活動収益計(1)	650,238,862
費用	人件費	462,485,326
	事業費	60,305,406
	事務費	62,898,435
	就労支援事業費用	41,681,169
	減価償却費	55,698,795
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 22,989,346	
	サービス活動費用計(2)	660,079,785
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 9,840,923
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	0
	その他のサービス活動外収益	1,797,967
	サービス活動外収益計(4)	1,797,967
	その他のサービス活動外費用	385,638
	サービス活動外費用計(5)	385,638
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,412,329
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 8,428,594
特別増減の部	収益	
	施設整備等補助金収益	5,742,098
	固定資産売却益	698,340
	特別収益計(8)	6,440,438
	固定資産売却損・処分損	1
国庫補助金等特別積立金積立額	5,742,098	
その他の特別損失	5,838,530	
	特別費用計(9)	11,580,629
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 5,140,193
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 13,568,787
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	505,459,337
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	491,890,550
	基本金取崩額(14)	0
	その他の積立金取崩額(15)	0
	その他の積立金積立額(16)	5,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	486,890,550